

世界遺産登録推進シンポジウム 2023
立山砂防国際シンポジウム 開催概要
 ―日本固有の防災遺産 立山砂防の防災システムを世界遺産に―

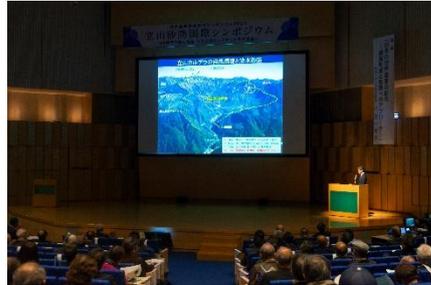
1 開催趣旨

富山県は、関係機関や民間団体等と連携協力しながら、日本イコモス国内委員会によって「日本の20世紀遺産20選」に選出された富山県が世界に誇る防災遺産である、立山砂防の歴史的砂防施設群の世界文化遺産登録を目指しています。

本シンポジウムでは、世界遺産に関わる国内外の有識者による講演やパネルディスカッションをとおして、立山砂防の価値と魅力を広く発信するとともに、世界文化遺産登録に向けた課題や今後求められる取り組みについて探りました。

2 概要

- (1) 日 時 令和5年10月21日(土) 13:30~17:00
 (2) 会 場 富山国際会議場メインホール(富山市大手町1-2)
 (3) 参加者 約500名(会場参加220名、オンライン参加280名)
 (4) プログラム

13:30~	■挨拶 開会挨拶 新田 八朗 富山県知事 来賓挨拶 国土交通省水管理・国土保全局砂防部長 草野 慎一 氏	
13:45~14:45	■基調講演 「日本の世界遺産の動向～資産形成と推薦へのアプローチ～」 筑波大学大学院准教授 下田 一太氏	
14:45~15:00	■報告 「富山県の立山砂防の世界文化遺産登録に向けた取り組み」	
15:15~	■パネルディスカッション コーディネーター 西村 幸夫氏(日本イコモス国内委員会顧問) パネリスト 松浦 晃一郎氏(第8代ユネスコ事務局長) 下田 一太氏(筑波大学大学院准教授) 呂 舟氏(清華大学 国家遺産センター長) 姜 東辰氏(慶星大学校都市工学科教授)	
		
来賓挨拶(草野砂防部長)	基調講演(下田 一太氏)	富山県の報告
		
パネルディスカッション	パネルディスカッション	パネルディスカッション

- (5) 主 催 富山県世界遺産登録推進事業実行委員会
 (事務局: 富山県地方創生局観光振興室、土木部砂防課、教育委員会生涯学習・文化財室)